

***** 平 安 *****
***** 第42号 *****
=== 平成23年4月5日 ===

林野庁 近畿中国森林管理局
京都大阪森林管理事務所メールニュース

◇-----◇
(目次)

1. 3月のニュース

- (1) JICA研修「中国四川省涼山州金沙江流域生態退化地区における貧困対策モデルプロジェクト研修」の研修生が来所
- (2) 遊々の森「きぬかけの森」において金閣小3年生が巣箱の取付を体験
- (3) 平成22年度「嵐山国有林の取扱に関する意見交換会」の第2回会合を開催

2. 人事異動のお知らせ

3. 4月の予定

1. 3月のニュース

(1) JICA研修「中国四川省涼山州金沙江流域生態退化地区における貧困対策モデルプロジェクト研修」の研修生が来所

3月2日(水曜日)、JICAによる国別研修「生態環境保全総合開発」の一環として、中国四川省の研修生8名が京都大阪森林管理事務所並びに嵐山国有林(京都市西京区)を来訪しました。同研修は、日本における生態環境保全技術等を習得させることを目的とされています。

当日は、まず、所内にて、外山所長より、当所の管内概要と嵐山国有林での取組について説明を行いました。

続いて、嵐山国有林に移動した後、外山所長及び高山流域管理調整官、野村治山調整官の案内により、嵐山国有林内を2時間ほどかけて、風致に配慮した森林施業・治山工事、地域との連携などの取組について視察をして頂きました。林内では、カシノナガキクイムシによる被害の原因、シカの生息状況、植栽樹種や植生による保全効果などについて、熱心な質問がありました。

研修生には、嵐山国有林での取組から学び取ったことを、自国での森林の管理・経営に役立てて頂くことを期待したいと思います。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230302jicahoukoku.html

(2) 遊々の森「きぬかけの森」において金閣小3年生が巣箱の取付を体験

3月3日（木曜日）、衣笠山国有林「きぬかけの森」において、京都森林インストラクター会（5名）の主催により、金閣小学校3年生（3クラス107名）を対象とする森林体験学習が開催されました。今回の体験学習では、身近に見ることの出来る野鳥について学ぶとともに、小学校の直ぐ傍にある衣笠山国有林に鳥の巣箱38個を取付ました。当所からは、高山流域管理調整官と坪倉上賀茂森林官の2名が協力を当たりました。

当日は、まず、金閣小学校の体育館において、当所の高山流域管理調整官から開会の挨拶を述べた後、森林インストラクターの鳥越氏並びに磯野氏から野鳥の特徴や役割などについて、パワーポイントを使って児童に解りやすく説明が行われました。

続いて、児童達は、自分たちの巣箱だとわかるよう、鳥の絵や鳥に対するメッセージを書いた表札（スギ板）を巣箱に貼りつける作業に取り組みました。

今回、設置する巣箱の対象とした野鳥は、シジュウカラとヤマガラです。体長15センチ程度の鳥で、4月から6月頃が繁殖期となっています。

児童達は、それぞれのメッセージ付の巣箱を抱えて、衣笠山国有林に移動しました。

現地では、森林インストラクターから、野鳥が巣作りをしやすい巣箱の設置方法について教わった後、児童達は巣箱を鳥に使ってもらえるようお願いを込めて、思い思いの場所に巣箱を取付ました。

今後は、京都森林インストラクター会の会員が巣作りの状況を観察して、1年後の巣箱外しの際に結果報告が行われる予定です。

衣笠山国有林は、京都大阪森林管理事務所と金閣小学校が森林環境教育活動への利用を目的として協定を締結した「遊々の森」で、京都森林インストラクター会に活動の指導が委嘱されています。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230303subakokake.html

（3）平成22年度「嵐山国有林の取扱に関する意見交換会」の第2回会合を開催

2月25日（金曜日）に、天龍寺友雲庵（京都市右京区）において、平成22年度「嵐山国有林の取扱に関する意見交換会」の第2回会合を開催しました。今回の会合は、平成21年度に策定した「嵐山国有林の今後の取扱方針」に基づき開催する本年度第2回目となる会合です。

第2回会合には、地元関係者6名と専門家4名の計10名の方に委員として参加して頂きました。

また、京都府、京都市の関係部署から5名の方にオブザーバーとして出席して頂きました。

当日は、まず、外山所長が開会挨拶を述べた後、第1回会合で確認したモニタリング調査に関連して、深町専門家委員より「嵐山再生研究会の取組状況」として、嵐山国有林モニタリングの中間報告等について説明があり、続いて、三好専門家委員による「治山事業に伴う植生変化の見通し」、高田専門家委員による「嵐山における景観と防災に配慮した森林育成」についての説明がそれぞれ行われました。次に、「京都大阪森林管理事務所からの報告」として野村治山調整官より平成22年度事業の実施状況、平成23年度事業の計画について説明を行い、最後に意見交換を行いました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230225arasiyama_ikenkoukan/230225arasiyama.html

2. 人事異動のお知らせ

この度、4月1日付けの人事異動により、当所から6名の職員が転出するとともに、4名の職員が転入、及び当所では6年ぶりとなる新規採用者1名が配置されることとなりました。4

月以降、新たな体制で業務を進めて参りますので、引き続き、当所の事業実施にご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(転出)

野村昭二 (治山調整官 (奈良所治山調整官へ))
林 和男 (経理主幹 (局経理課計理主任へ))
二宮紗矢佳 (造林担当係員 (広島北部署森林育成係長へ))
香呂照美 (指導普及主幹 (局総務課秘書係長へ))
坪倉 真 (上賀茂森林官 (環境省近畿地方環境事務所へ))
吉岡 亨 (箕面森林官 (局治山課調整指導係長へ))

(転入)

高津博樹 (治山調整官 (局治山課より))
大槻範子 (経理主幹 (局森林整備課より))
岡本哲知 (箕面森林官 (島根署森林育成係長より))
此村寛一 (上賀茂森林官 (兵庫署より))
斉藤知世 (新規採用)

(所内異動)

高山伸昌 (流域管理調整官 (指導普及主幹事務取扱))

3. 4月の予定

4月 6日 (水) 銀閣寺山国有林におけるマツ林再生イベント
4月 11日 (月) ~ 12日 (火) 出所日
4月 12日 (火) 箕面森林事務所巡視委託入札
4月 13日 (水) 安全衛生委員会
4月 22日 (金) 高台寺山ウォーキングイベントの事前準備
4月 23日 (土) 京都伝統文化の森除伐イベント
4月 25日 (月) カシナガ被害木処理、衛生伐入札

* = ご意見・ご感想等のあて先 = *
* * * * *
* kc_kyoto@rinya.maff.go.jp *
* * * * *
* 〒602-8054 *
* 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町102 *
* 京都大阪森林管理事務所 あて *
* TEL 075-414-9822 *
* FAX 075-432-2375 *
* * * * *

※購読の登録・解除は以下のサイトからお願い致します。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>